



産直ニュース（農・畜・水産）26週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。

生活クラブ関西

*よ・やくる 果物類のお届けは下表をご参考にして下さい。

今後のお届け品スケジュール

単協 事業所	大阪					京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良	滋賀
26週	さくらんぼ①					田中びわ		落ち梅(火水コース)	
	梅干し用生梅(火水コース)		パイナップル(ハワイ種)①(!)			河内晩柑①		肥後グリーンメロン③	
27週	桃(白鳳系)(エル西・エル東・滋賀)								
	パイナップル(ハワイ種)②(!)					さくらんぼ②(!)			
28週	桃(白鳳系)(茨木・豊能・奈良)								
	パイナップル(ハワイ種)③								
29週	桃(白鳳系)(香里・門真・平野)					ブルーベリー①			
	パイナップル(ハワイ種)③(!)					枝豆①(!)			

*(!)は調整の可能性有ります。

お知らせ 産地情報

■パイナップル(ハワイ種)収穫量が減少しています

今週からパイナップルハワイ種のお届けを予定していましたが、産地(石垣島)では雨が続いたことで収穫を迎えたパイナップルで傷みが多発し、受注量を確保することができず曜日によって「遅配」とさせていただきます。これにより注文2回目及び3回目のお届け週も繰り下げとなります。

ご迷惑をおかけしますが、ご確認をお願いします。

■りんご(ハケタ会) Now

6/16にハケタ会(長野県)を訪問し、2022年シーズンを前にした打ち合わせと園地視察を実施しました。令和に入り、台風被害や史上最悪の凍霜害等生産者にとって厳しいシーズンが続いていましたが、今シーズンは開花やその後の生育状態も良好で、久しぶりに「豊作」傾向となっています。

今年度の役員4名と各品種の園地を巡回。秋映で若干サビ果が多くみられたり、ふじは園地により着果量が少なめのところも見られましたが、全体としては順調だとの説明がありました。

◇ハケタ会は今年50周年を迎えます!!

1972年に設立され、同時に生協(当時の千里山生協)との産直をはじめから、今年でなんと50年目の節目を迎えます。半世紀も生協と共に歩んできた生産者グループのりんごを食べ続けられるなんて奇跡ですね♪

当時、世間では袋掛けしたりんごが主流だったものを、予め必要量を予約することで「無袋栽培」を確立してきた生産者や組合員・理事等、先人の皆様に感謝しながらりんごを頂きたいと思えます。

写真は、今年度の役員佐々木聖さん(左)と小原克彦さん(右)。共に親の代から生活クラブとの産直に尽力してきた生産者の2代目後継者です。50年のお付き合いの間にグループの半数の家でこのような後継者が育っています。

豊作の時も不作の時も、私たち生協の組合員がしっかりと予約でりんごを食べ続けてきた事。様々な天候によるトラブルの際には生協と生産者でしっかりと話し合い、お互いを理解しながら課題解決を図ってきた関係が、半世紀も続いた要因だと思います。

今後もしっかりとした関係を維持していきたいですね。

